

授業科目名	生涯スポーツ教育論
授業科目名(英)	Lifetime Sports Education
教員名	宇野 直士
開講年度学期	2021年度 後期
曜日時限	木曜5限
開講学科	工学部 応用化学科
授業形態	
単位数	1.0
学年	1年
科目区分	一般科目(人間科学) 講義
単位区分	選択
JABEE修得要件	選択
教職課程修得要件	
授業概要	<p>【概要】 本科目では、生涯スポーツの基礎理論を解説します。主に、国や地方自治体単位の健康施策や健康づくり運動について学んでいきます。また、運動とメンタルヘルスの関係性など、健康科学講義で扱っていない内容に触れながら、個人や社会において生涯スポーツを実践する上で大切になる力を養っていきます。</p> <p>【目的】 生涯スポーツを実践する上で重要になる基礎理論を学び、個人や社会の健康づくりのあり方について考えをまとめることができること。</p> <p>【受講者へのメッセージ】 担当教員は、運動を含む様々な生活習慣が健康に及ぼす影響について丁寧に説明することを心がけます。山陽小野田市や他の自治体で実施されている健康施策をふまえながら、今後の地域社会における健康づくりについて一緒に考えていきましょう。</p>
達成目標	生活習慣病を予防するための身体運動の内容を説明できる。 加齢による身体機能の低下を予防する身体運動を説明できる。 加齢や障害等の状況に応じた運動習慣を提案できる。
学習教育目標	<p>目標(A) 広い視野での社会観と責任能力を持つ技術者： ○</p> <p>目標(B) コミュニケーション能力： ○</p> <p>目標(C) 数学・自然科学・情報技術の知識の習得： ○</p> <p>目標(D) 技術を実践する能力の養成： ○</p> <p>目標(E) 電気電子情報工学の知識に関する能力の養成： ○</p> <p>目標(F) エンジニアリングデザイン能力の養成： ○</p>
成績評価方法	<p>参加態度および授業毎のレポート：60%</p> <p>プレゼンテーション等の評価：40%</p> <p>※ただし、授業中の私語、内職等、状況に応じて出席と認定しない場合がある。 1/3を超える欠席者には、成績評価の対象としない(遅刻・早退は1/3回分の欠席とみなす、30分以上の遅刻・早退は欠席とみなす)。</p>
教科書	特になし。毎回、必要な資料を配布する。
参考書	
履修上の注意	<p>・許容人数を超える履修希望があった場合には、抽選(初回授業時に実施する)となる可能性がある。</p> <p>・1/3を超える欠席者には、単位取得を認めない(遅刻・早退は1/3回分の欠席とみなす、30分以上の遅刻・早退は欠席とみなす)。</p>
科目の位置づけ	健康科学・生涯スポーツ教育論→スポーツリーダー論
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ガイダンス(受講上の注意、評価方法等)、疾病構造の変化</li> <li>2. 健康づくりと施策1(日本、山陽小野田市及び諸外国)</li> <li>3. 健康づくりと施策2(市がん検診普及啓発事業を例に)</li> <li>4. 成長期(幼年・児童)の健康づくり運動</li> <li>5. 中高齢期、障がい者の健康づくり運動</li> <li>6. 健康増進モデルを考えてみよう1</li> <li>7. 健康増進モデルを考えてみよう2</li> <li>8. レポート課題</li> </ol>

授業計画

オフィスアワー	前期 月曜日 10:00-11:00 ※メール等による事前連絡で日程調整済みの場合は、この限りではない。
注意	
ナンバリングコード	
授業コード	99FK133